



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月12日

上場会社名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3765 URL <https://www.gungho.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 森下 一喜  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0財務経理本部長 (氏名) 坂井 一也 (TEL) 03-6895-1650  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	79,178	17.1	26,358	38.3	27,010	40.8	18,532	60.8
2020年12月期第3四半期	67,633	△17.6	19,055	△25.3	19,183	△25.5	11,523	△31.4

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期20,832百万円 (65.2%) 2020年12月期第3四半期12,608百万円 (△28.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	274.05	272.38
2020年12月期第3四半期	168.62	167.80

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	133,461	118,715	80.8
2020年12月期	122,257	104,727	78.9

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 107,796百万円 2020年12月期 96,522百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	95,210,316株	2020年12月期	95,210,316株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	29,623,012株	2020年12月期	27,349,132株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	67,626,242株	2020年12月期3Q	68,340,518株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料等については、開催後当社ホームページで掲載する予定です。
- ・2021年11月12日（金）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書(第3四半期連結累計期間)	5
四半期連結包括利益計算書(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

2020年の日本におけるゲーム市場は、家庭用ゲームソフトの好調な販売とモバイルゲーム市場の拡大により、前年比16.5%増加の2兆188億円<sup>※1</sup>となりました。

また、2020年の世界におけるゲームコンテンツ市場も、モバイルゲーム市場が引き続き成長したことに加え、家庭用ゲーム市場やPCオンラインゲーム市場も拡大し、前年比31.6%増加の20兆6,417億円<sup>※1</sup>となりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済活動全般が停滞し、一部では持ち直しの動きが見られるものの、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社では引き続き「新規価値の創造」に向けグローバル配信を見据えたゲーム開発に注力すると共に、「既存価値の最大化」を図るため各ゲームのMAU（Monthly Active User：月に1回以上ゲームにログインしている利用者）の維持・拡大やゲームブランドの強化に取り組んできた結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、前年同期比で増収増益となりました。

既存ゲームにつきまして、「パズル&ドラゴンズ」は引き続き長期的にお楽しみいただくことを主眼に、新ダンジョン等の追加やゲーム内容の改善、他社有名キャラクターとのコラボレーションなど、継続的にアップデート及びイベントを実施し、MAUは引き続き堅調に推移いたしました。その結果、2021年10月2日に国内累計5,800万ダウンロードを突破しております。2020年6月25日<sup>※2</sup>にサービスを開始したNintendo Switch<sup>TM</sup>向け対戦ニンジャガムアクションゲーム「ニンジャラ」は、コラボレーションイベントやオンライン大会の実施、新マップや新武器の実装、幅広いクロスメディア展開の実施、グッズの販売等、ユーザー層の拡大に引き続き取り組み、2021年10月13日に世界累計800万ダウンロードを突破いたしました。

新規ゲームにつきまして、2021年6月28日に日本でサービスを開始したスマートフォン向けMMORPG「ラグナロクオリジン」は、サービス開始以降、アップデート及びイベントの開催を継続的に行ったことで順調な立ち上がりとなり、業績に寄与いたしました。

子会社の事業につきまして、GRAVITY Co., Ltd. 及びその連結子会社が配信しているRagnarok関連タイトルは継続的なアップデート及びイベントの開催により、MAUは引き続き堅調に推移しております。また、2021年6月18日に東南アジアでサービスを開始したスマートフォン向けゲーム「Ragnarok X: Next Generation」は、引き続き好調な売上を記録しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は79,178百万円（前年同期比17.1%増）、営業利益26,358百万円（前年同期比38.3%増）、経常利益27,010百万円（前年同期比40.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益18,532百万円（前年同期比60.8%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けて記載しておりません。

※1 ファミ通ゲーム白書2021

※2 日本標準時

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間における資産合計は、133,461百万円（前連結会計年度末比11,203百万円増加）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い現金及び預金が増加したことによります。

負債合計は、14,745百万円（前連結会計年度末比2,784百万円減少）となりました。これは主に、法人税等を支払った結果、未払法人税等が減少したことによります。

純資産合計は、118,715百万円（前連結会計年度末比13,988百万円増加）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	102,725	111,793
売掛金	9,801	11,861
有価証券	—	1,328
商品	2	17
仕掛品	115	178
その他	1,532	1,603
貸倒引当金	△55	△56
流動資産合計	114,120	126,726
<b>固定資産</b>		
有形固定資産合計	810	1,028
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	257	190
その他	1,126	207
無形固定資産合計	1,384	398
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	55	59
繰延税金資産	2,876	2,227
その他	3,010	3,022
投資その他の資産合計	5,941	5,309
固定資産合計	8,136	6,735
資産合計	122,257	133,461

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,797	4,665
1年内返済予定の長期借入金	198	197
未払法人税等	4,973	3,260
賞与引当金	9	21
その他	7,221	5,258
流動負債合計	16,200	13,403
固定負債		
長期借入金	416	350
退職給付に係る負債	—	1
その他	913	989
固定負債合計	1,330	1,342
負債合計	17,530	14,745
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,338	5,338
資本剰余金	5,487	5,487
利益剰余金	173,321	189,806
自己株式	△87,646	△92,638
株主資本合計	96,500	107,994
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	21	△198
その他の包括利益累計額合計	21	△198
新株予約権	988	1,040
非支配株主持分	7,216	9,879
純資産合計	104,727	118,715
負債純資産合計	122,257	133,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	67,633	79,178
売上原価	30,430	32,850
売上総利益	37,202	46,327
販売費及び一般管理費	18,147	19,968
営業利益	19,055	26,358
営業外収益		
受取利息	77	85
為替差益	—	471
助成金収入	198	104
その他	48	14
営業外収益合計	324	676
営業外費用		
支払利息	16	10
自己株式取得費用	7	7
為替差損	167	—
その他	4	7
営業外費用合計	196	24
経常利益	19,183	27,010
特別利益		
関係会社株式売却益	—	3,191
特別利益合計	—	3,191
特別損失		
減損損失	439	82
投資有価証券評価損	14	—
特別損失合計	453	82
税金等調整前四半期純利益	18,730	30,119
法人税、住民税及び事業税	5,456	8,472
法人税等調整額	309	651
法人税等合計	5,765	9,124
四半期純利益	12,964	20,994
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,440	2,462
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,523	18,532

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	12,964	20,994
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△355	△162
その他の包括利益合計	△355	△162
四半期包括利益	12,608	20,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,363	18,312
非支配株主に係る四半期包括利益	1,245	2,519



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

第2四半期連結会計期間において、連結子会社のうち1社の株式を売却したことに伴い、みなし売却日を2021年3月31日として同社を連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

関係会社株式の売却

第2四半期連結会計期間において、連結子会社のうち1社の株式を売却しております。

当該売却に伴い当第3四半期連結累計期間において、関係会社株式売却益3,191百万円を計上しております。

会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りに関して、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

自己株式の取得及び消却

当社は、2021年11月12日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却に係る事項を次のとおり決議いたしました。

(1) 自己株式の取得及び消却を行う理由

経営環境の変化に応じた機動的な資本政策の遂行及び資本効率の向上を通じて株主利益の向上を図るため

(2) 自己株式の取得に係る事項の内容

① 取得する株式の種類	当社普通株式
② 取得する株式の総数	2,800,000株(上限)
③ 株式の取得価額の総額	5,000,000,000円(上限)
④ 取得期間	2021年11月15日～2021年12月23日
⑤ 取得方法	市場買付

(3) 自己株式の消却に係る事項の内容

① 消却する株式の種類	当社普通株式
② 消却する株式の総数	2021年8月13日開催の取締役会決議に基づき取得した自己株式の全数(2,272,700株)及び上記(2)により取得した自己株式の全数(上限2,800,000株)の合計 (上記(2)により取得した自己株式の全数が2,800,000株の場合、発行済株式総数(自己株式を含む)に対する割合5.32%)
③ 消却予定日	2021年12月30日